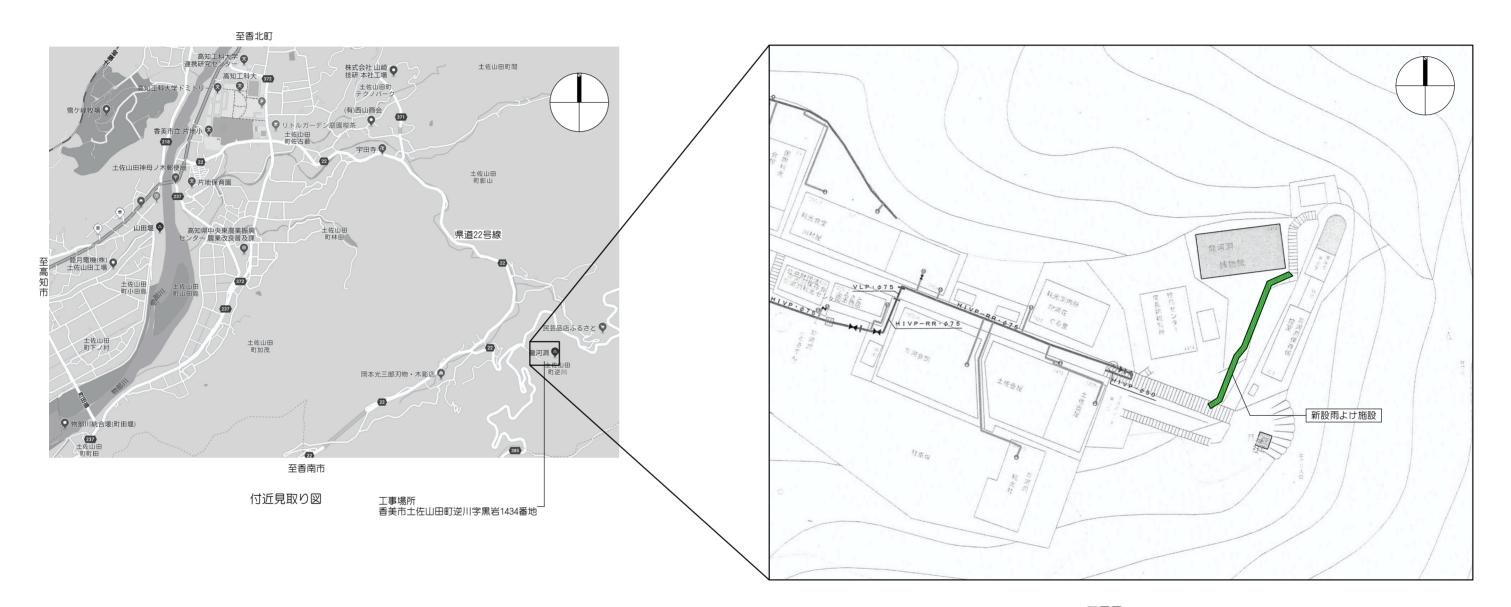
雨よけ施設工事

区分	図面No.	補助No.	図面タイトル	縮尺
意匠	01-	01	表紙 図面リスト	
		02	特記仕様-1	
		03	特記仕様-2	
	02-	01	付近見取り図 配置図	1/1000
	03-	01	配置図 平面図 現況図	1/200
		02	平面図 屋根伏図 求積図	1/200
	04-	01	立面図 断面図	1/200, 50
構造	13-	01	構造特記仕様書	
		02	鉄筋コンクリート構造 配筋標準図 (1)	
		03	鉄筋コンクリート構造 配筋標準図 (2)	
		04	鉄骨工作標準図	
		05	伏図 = 軸組図	1/150
		06	詳細図	1/30、20
電気	E-	01	電気設備特記仕様書	
		02	電気設備の機材指定表	
		03	電気設備電灯平面図	1/200

クラフト設計 CRAFTDESIGN	雨よけ施設工事	表紙 図面リスト	意匠
1級建築士 大臣登録 第 180992号 尾 田 安 広			01 01
1級建築士事務所 高知県知事登録 第884号	PROJECT-NO. A-095 DATE 10 / 2021	SCALE 1:	01-01

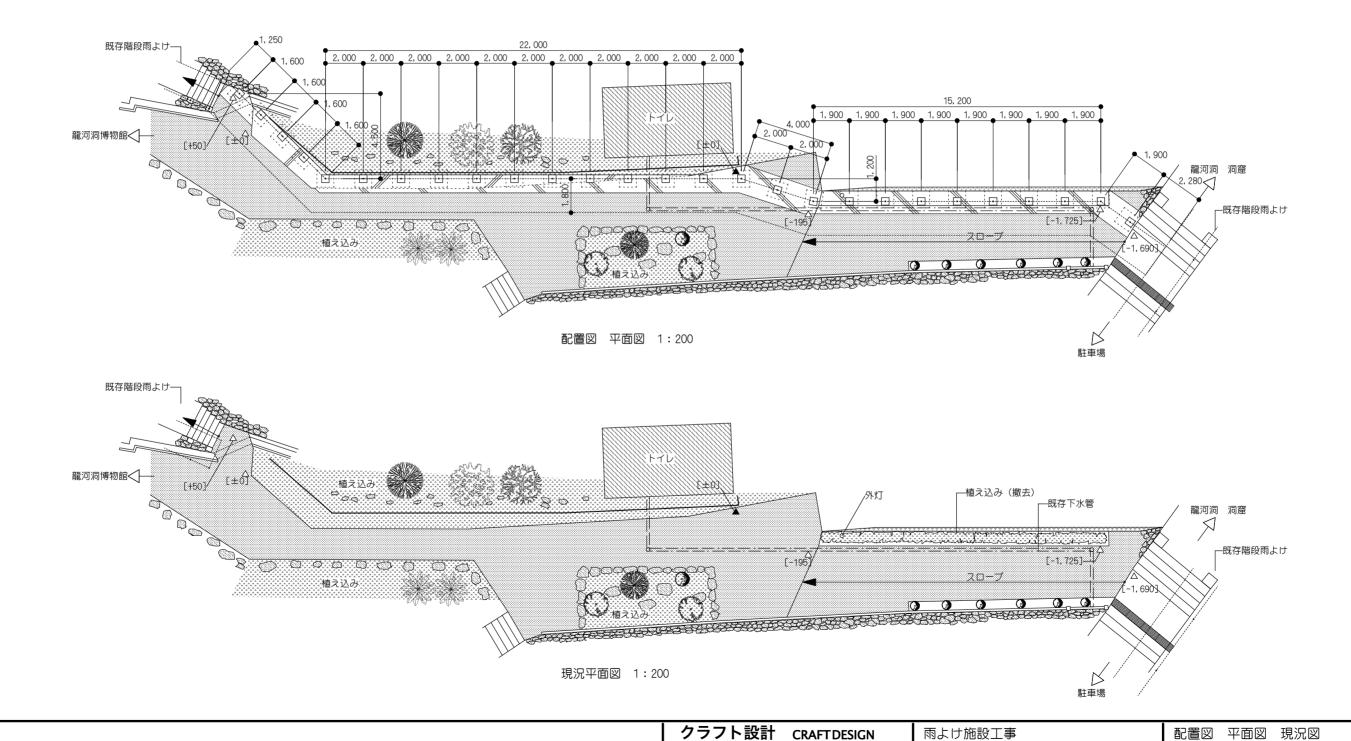
室内に関わる材料は(上記①~⑤及び建具、シール材、その他でその接着剤や塗料の溶剤まで含む) (14)施工図及び施工 提出した施工図及び施工計画書の著作に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものと 特記仕様書(建築工事編) については、ホルムアルデヒト、、スチレン、トルエン、キシレン、エチルヘンセン、フタル酸ジーローブチル、フタル酸ー2-エチルヘキシル、クロ 計画書 I 工事概要 ルピリホリス、ダイアジノン、フェノブカルブの有無または成分について一覧表に記入し、その資料を添付して提 1. 工事場所 香美市土佐山田町逆川字黒岩1434番 (都市計画区域 内・外) 出するものとする。 15 設備工事との 設備機器の位置、取り合い等が検討できる施工図を提出して、監督職員の承諾を受ける。 2. 敷地面積 取り合い 施工範囲 (7)材料の品質等 3. 構造•規模 ※ 建築丁事監理指針(F下巻) 国土交通大臣官房官庁営繕部監修(平成22年度版) 梁貫通部の補強 ※本工事 ·別途工事 4. 建築面積 5. 延床面積 本工事に使用する材料は、設計図書に規定する所要の品質及び性能を有するものとし、JIS 又は 梁貫通部のスリーブ ·本工事 ※別途工事 JAS マーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1)から6)の事項を満たすものとする。 自動開閉装置を取付ける防火戸の切り込み補強及びドアーチェック、フロアヒンジ 6. 主要用途 通路屋根 ※本工事 ·別途工事 1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 Ⅱ 建築工事仕様 天井埋込型器具の取付箇所の下地軽量鉄骨の切込み及び補強 ※本工事 ·別途工事 2)生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 1. 共通仕様 軽量鉄骨壁のボックス取付用の下地 ·本工事 ※別途工事 (1) 図面及び特記仕様に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築工事標準 3)安定的な供給が可能であること。 ·本工事 ※別途工事 埋込形分電盤、消火栓等の仮枠及び補強 4)法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 仕様書(建築工事編)(平成22年版)」(以下、「標準仕様書」という)による ※本工事 ·別途工事 (2) 雷気設備工事及び機械設備工事を本工事に含む場合は、雷気設備工事及び機械設備工事はそれぞれの工事仕様 5)製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 照明器具、幹線等の吊ボルト用インサート ·本工事 ※別途工事 書を適用する。なお、電気設備工事の工事仕様書は()図、機械設備工事の工事仕様書は()図による。 6) 販売、保守等の営業体制が整えられていること。 電気室、自家発電室などのピット(蓋含む) ※本工事 ·別途工事 なお、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明と (3) 受注者は完了検査(中間検査を含む)の検査には、特定行政庁(建築主事等)が求める検査に必要な資料等(報告書等)を用意すること。 なる資料、又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。 (16) 設計GL ※図示・ 2. 特記仕様 ただし、あらかじめ監督職員の承諾を受けた場合はこの限りではない。 (17)安全対策 ※龍河洞保存協会と協議の上、観光客の安全な導線を確保する対策を講じること (1) 項目は、番号に ⊙ 印の付いたものを適用する また、備考欄に商品名が記載された材料は、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品 (2) 特記事項は、⊙印の付いたものを適用する を使用する場合は監督職員の承諾を受けること。 ⊙印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する 製材等、フローリング又は再生木質ボードを使用する場合は、グリーン購入法の基本方針の判 ○印と窓印の付いた場合は、共に適用する 断の基準に従い、あらかじめ、平成19年3月30日付け18高建管第881号「土木部発注工事で使用す る木材の合法性の確認について(通知)」による証明書等を、監督職員に提出する。 (3) 特記事項に記載の(. .)内表示番号は、標準仕様書の当該項目、当該図又は当該表を示す (4) 特記事項に記載の(別図-1)は、標準仕様書の「別図 各部配筋」の当該項目を示す。 2 (1)足場その他 足場を設ける場合、公共建築工事標準仕様書(建築工事編)平成22年版2.2.4(b)に (2.2.4)(5) GI印は、「国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律」(以下「グリーン購入法」という)の 8技能士 工事種目 技能検定職種 技能検定作業 よるほか、設置においては、「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における 特定調達品目を示す。判断の基準は「環境物品等の調達の推進に関する基本方針(平成22年2月)」 ・とび作業 仮設工事 2の(2)手すり据置方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。 (環境省のホームページからダウンロード可能)による。 鉄筋工事 鉄筋施工 鉄筋組立作業 ※工事現場直近までの車両による資材の運搬が困難で高低差もあるため、資材の荷揚は (6) 標準仕様書で「特記がなければ、」以降に具体的な材料・品質性能・工法・検査方法等を明示している コンクリート工事 型枠施工 ·型枠工事作業 専用スロープやベルトコンベア等の適切な方法で安全かつ確実に行うこと。 場合において、それらが関係法令の改正等により(条例を含む)抵触する場合には、関係法令等の遵守 ・コンクリート圧送工事作業 コンケリート圧送施工 (1.1.13)の規定を優先する。 鉄骨工事 鉄工 構造物鉄工作業 ②監督職員事務所 ・設ける 規模及び仕上げの程度、並びに設置する備品等の種類及び数量は現場説明書 レび とび作業 (施工条件明示)による コンクリートプロック・ALCパネル プロック建築 ・コンクリートブロック工事作業 1 (1)適用基準等 ⊗ 建築工事監理指針(上下巻) ・押出成形セメント板工事 エーエルシーハ。ネル施工 ・エーエルシーハ。ネル工事作業 国土交通大臣官房官庁営繕部監修(最新版) ⊗ 建築工事標準詳細図 国土交通大臣官房官庁営繕部監修(最新版) 防水丁事 防水施工 ・アスファルト防水工事作業 ・ウレタンコ・ム系塗膜防水工事作業 ③工事用水 構内既存の施設・利用できる(※有償・無償)※利用できない 鉄骨設計標準図 国土交通大臣官房官庁営繕部監修(最新版) ・アクリルゴム系塗膜防水工事作業 鉄骨工事技術指針 工場製作編 工事現場施工編 日本建築学会 ・合成ゴム系シート防水工事作業 4工事用電力 構内既存の施設・利用できる(※有償・無償) ※利用できない 般 ⊗ 建設工事公衆災害防止対策要綱(建築工事編) ・塩化ビニル系シート防水工事作業・セメント系防水工事作業 ◎ 建設副産物適正処理推進要綱 ・シーリング防水工事作業 国土交通大臣官房官庁営繕部監修 ・改質アスファルトシートトーチ工法防水工事作業 ⊗ 建築材料等評価名簿 3 (1)埋戻し及び盛土 種 別・A種・B種・C種・D種・建設汚泥から再生した処理土G (3.2.3)(表3.2.1) ·FRP防水工事作業 ※ 工事写真の撮り方(最新版)建築編 国土交通大臣官房官庁営繕部監修 C種の場合の受入量、発生場所は現場説明書(施工条件明示)による 石材施工 石工事 石張り作業 D種の場合の六価クロム溶出試験は、現場説明書(施工条件明示)による ②電気保安技術者 適用する適用しない (133)タイル工事 タイル張り ・タイル張り作業 建築大工 大工工事作業 木工事 ②建設発生土の処理 ※ 構外 搬出 演切 机理 (325)建築工事安全施工技術指針及び建設工事公衆災害防止対策要綱を参考に、工事安全計画 屋根及びとい工事 建築板金 •内外装板金作業 ③工事安全計画書 構外に搬出し、関係法令に従い適切に処理する 書を監督職員に提出する スレート施工 ・スレート工事作業 なお、処理にあたっては、「建設発生土情報交換システム」を活用する 金属工事 内装什上施工 ·鋼製下地工事作業 ・構内指定場所に敷き均し (4)発生材の処理 ・引き渡しを要するもの(建築板金 ·内外装板金作業 ・ 構内指定場所にたい積 ・現場において再利用を図るもの(左官工事 左官 左官作業 再生資源化を図るもの 建具工事 サッシ施工 ・ビル用サッシ施工作業 低騒音型 低振動型建設機械指定に基づき指定された建設機械を使用する ③騒音振動の防止 ・コンクリート塊 ○アスファルトコンクリート塊 ・建設発生木材 ガラス施工 ガラス 丁事作業 ※廃石膏ボード等は、原則分別再利用処理とする 自動ドア施工 ・自動ドア施工作業 カーテンウォール工事 ・金属製カーテンウォール工事作業 カーテンウォール施工 4 ①砂利地業 (4.6.2)5 アスベスト成形 処理を行うアスベスト成形板の仕様 ・ビル用サッシ施工作業 サッシ施工 ※再生クラッシャラン G ・切込砂利及び切込砕石 板の処理等 ・石綿スレート ガラス施工 ・ガラス工事作業 砂利厚さ (4.6.3)・石綿セメント板 塗装工事 •建築塗装作業 塗装 ·60mm · 100mm (・) 図示による けい酸カルシウム板 ・プラスチック系床仕上げ工事作業・カーヘット系床仕上作業 内装仕上施工 内装工事 適用簡所 ・ロックウール化粧吸音板 ・ボード什上工事作業 ・基礎梁下、土間コンクリート下、土に接するスラブ下 ビニル床タイル •壁装作業 図示による(その他 排水工事 •建築配管作業 配管 施工調査 舗装工事 路面表示施工 ・溶解ペイントマーカー工事作業 ・加熱ペイントマシンマーカー工事作業 アスベスト成形板の撤去にあたり、あらかじめ事前の施工調査を次の事項について行う ·造園工事作業 植栽工事 調査結果は、図面により記録し、監督職員に提出する (1)アスベスト成形板使用部位の確認 図面に記載されている使用範囲のみならず、広く確認を行う 9 見本施工) ※行わない (2)アスベスト成形板の種別、厚さ等の確認 (3)アスベスト成形板使用数量の確認 10 室内空気中の化学 施工完了時に室内空気中のホルムアルデビト、トルエン、キシレン、エチルヘンセン、スチレンの濃度を測定し、報告す (4) 施工範囲と工事管理区分の確認 物質の濃度測定 測定対象室及び測定簡所数 ※図示(什上表備者欄) ※屋内に使用する材料は、揮発性有機化合物(VOC)の放散による健康への影響に配慮し、次の 6 室内空気汚染 (揮発性有機化合 (1)特別な材料の工法 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法については、材料製造所の指定する工法とする。 条件を満たすものとする 対象建築材料等 物)対策 使用制限 ①合板、木質フローリング、構造用パネル、集成材、 (12)完成時の提出図書 ※完成図(作成範囲 ※配置図 ※各階平面図 ※各立面図 ※断面図 ※仕上表) ※完成図(CADデータの提出 ※する(CD-R) ・しない) 単板積層板、MDF、パーティクルホート、ユリア樹脂板、 F☆☆☆☆又は同等の大臣認定品とする ※記入内容は標準仕様書(表1.7.1)による。仕上表には、メーカー名及び品番、色番号等を 壁紙、緩衝材、断熱材、仕上げ塗材 ホルムアルデビト、スチレン、トルエン、キシレン、エチルヘンセンを 記入する。 ②塗料 含有していない水性系のものとする ※施工計画書 (A4ファイル綴じ 提出部数・1部) クロルピリホリス、ダイアジノン、フェノブカルプを含有しない、 ※施工図 (CADデータ 提出部数:1部) ③木材保存剤(防腐処理、防蟻処理等) 非有機ツ系の薬剤とし、加圧式防腐・防蟻処理 ※保全に関する資料 (提出部数 ※1部 は工場で行い、十分乾燥した後に現場搬入する 1)ホルムアルテ゚ヒド、スチレン、トルエン、キシレン、エチルヘンセン (13)工事写真・ ※下記のものを監督員に提出する。工事写真については、隠蔽となる部分は全て写すこと。 を含有してないものとする 完成写真 分類規格<原版の大きさ(mm)> 提出部数 部 数 区 分 2)フタル酸ジーn-ブチル、フタル酸ジ-2-エチルヘキシルを含有 ④内装用接着剂、木工事用接着剂 着工前及び工事中 カラー ※サービス版 < 24×36以上 > 工程毎 1部 しない難揮発性の可塑剤を使用しているものと カラー ※キャビネ版<24×36以上> 枚 部 特記仕様書(建築工事編)(1) カラー ・ 全紙版(アルミ額縁入) <60×90以上> する 枚 部 ・ カラー四つ切り判(設計事務所用) ①②③④の建築材料を使用する場合はF☆☆☆☆ 枚 部 ⑤家具、書架、実験台、什器、化粧洗面台、 雨よけ施設工事 ▼クラフト設計 CRAFT DESIGN を基本とし、該当する材料がない場合はF☆☆☆ ・ カラースライド<24×36以上> 枚 部 流し台 1級建築士 大臣登録 第180992号 尾田安広 ☆同等品を使用する ・デジタルカメラで撮影された工事写真(CD-R共提出) PROJECT-NO A-095 DATE 10 / 2021 -⊗上記の他、完成写真内外6面程度(カラーサービス版)、及びその画像データを完成検査時 ■ 1 級建築士事務所 高知県知事登録 第884号 に1部提出する。 意匠 01-02 特記仕様書 1

1 鉄筋	鉄筋の種類、継手、定着、かぶり厚さ及び間隔等	
ŧ i	※構造図特記仕様書による	
2)溶接金網	形状等 (5.2.2)	
(2)谷按並納	種 類 種類の記号 網目の形状、寸法、鉄線の径(mm) 使用部位	
	○溶接金網6 φ × 100 × 100一、鉄筋格子	
(1)コンクリート	コンクリートの種類及び強度、セメントの種類、骨材、混和材料、仕上がりの程度、単位水量の測定	
1	※構造図特記仕様書による	
, _		
②型枠	せき板の材料及び厚さ ③合板 (① 12mm ・ 15mm)	
1)鉄 骨	※構造図特記仕様書による	
①テ ント	テントの生地 フッ素樹脂コート加工品 ※ テイジン ハリケーン同等品	



配置図 1:1000

	クラフト設計 CRAFTDESIGN	雨よけ施設工事	付近見取図 配置図	意匠
	1 級建築士 大臣登録 第 180992号 尾 田 安 広			00.01
<u> </u>	1級建築士事務所 高知県知事登録 第884号	PROJECT-NO. A-095 DATE 09 / 2021	SCALE 1: 1000	02-01



1 級建築士 大臣登録 第 180992号 尾 田 安 広

1 級建築士事務所 高知県知事登録 第884号

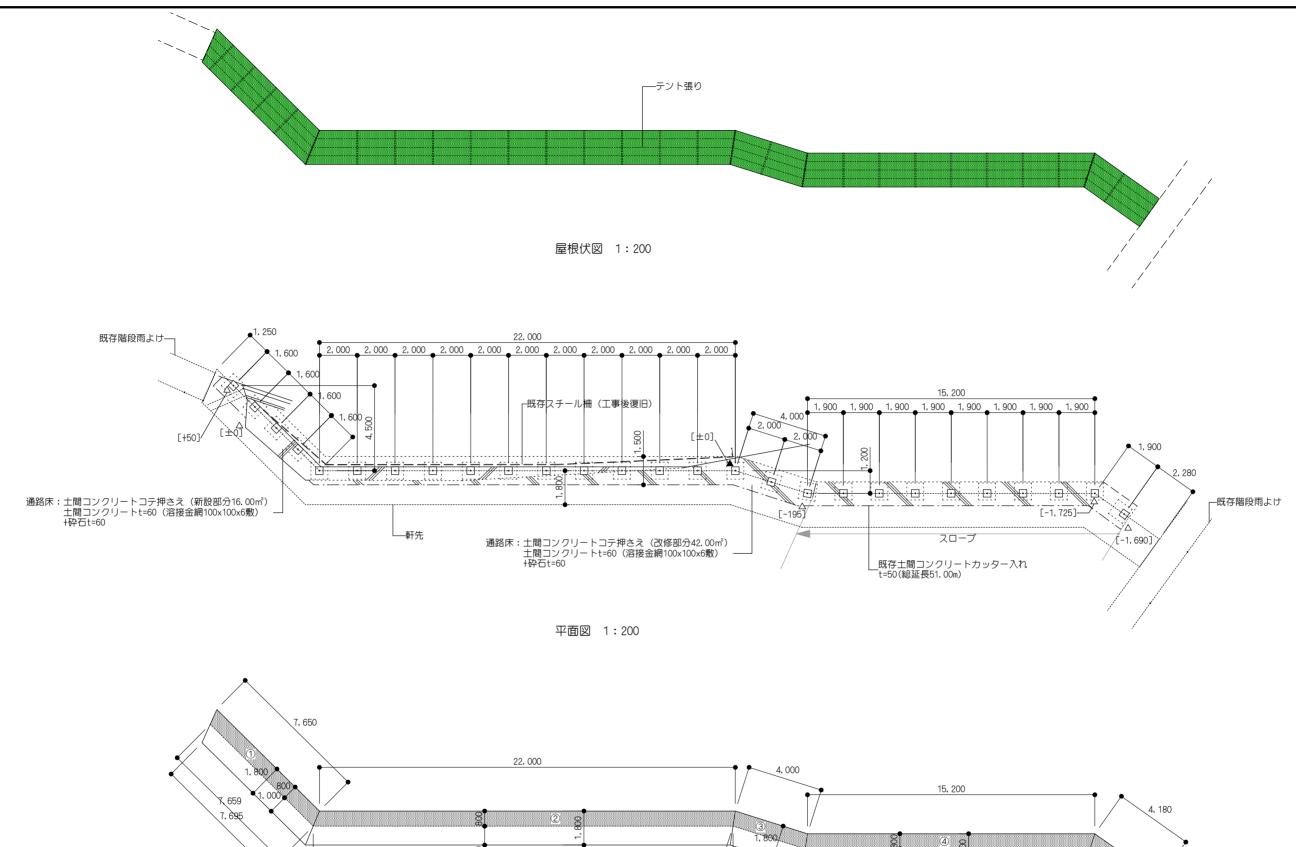
PROJECT-NO. A-095

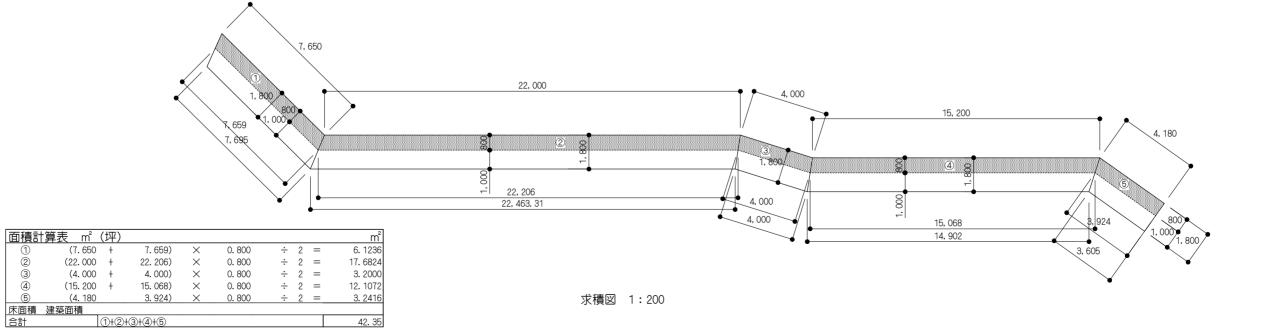
DATE 09 / 2021

SCALE 1: 200

意匠

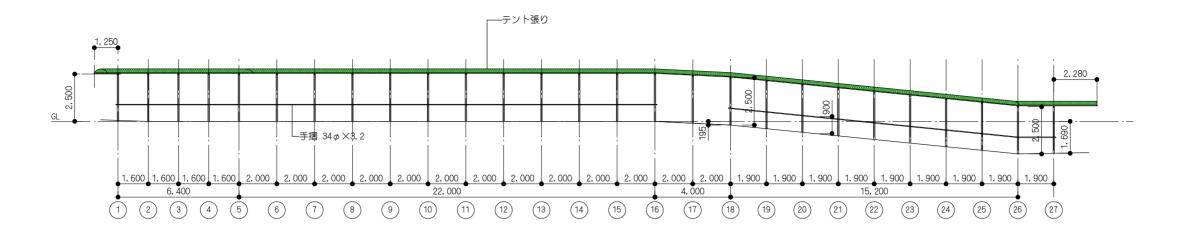
03-01



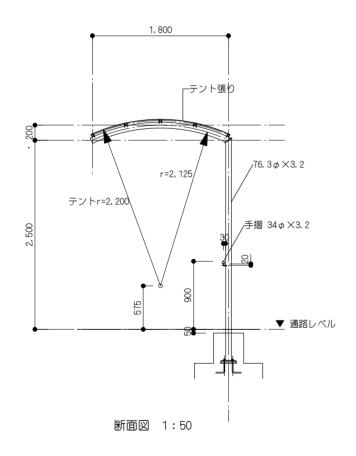




クラフト設計 CRAFTDESIGN	雨よけ施設工事	平面図 屋根伏図 求積図	意匠
1級建築士 大臣登録 第 180992号 尾 田 安 広		面積表	02.00
1級建築士事務所 高知県知事登録 第884号	PROJECT-NO. A-095 DATE 10 / 2021	SCALE 1: 200	03-02



立面図 1:200



※ 支柱、垂木及び手摺共全ての部材は溶融亜鉛メッキとする

7	クラフト設計 CRAFTDESIGN	雨よけ施設工事	立面図 断面図	意匠
	1級建築士 大臣登録 第 180992号 尾 田 安 広			04-01
<u>N</u> A A	1級建築士事務所 高知県知事登録 第884号	PROJECT-NO. A-095 DATE 10 / 2021	SCALE 1: 200, 50	04-01

3) 杭径,設計耐力,本数表 7-8 溶接手法及び管理 4) 増打ち、土間コンクリート • Fc 構造特記仕様書 使用する溶接ワイヤー、入熱量及びパス間温度等の仕様については鉄建協又は全構協の仕様で、専任の 杭 径 (羽根径) mm 長期 k N 短期 k N 終局 k N 本数 5) 捨てコンクリート ④ Fc18 溶接施工管理技術者により管理を行うこと。 選択項目は 印を適用し、 印が無い場合は * 印を適用する。 6) 防水押さえコンクリート • Fc • LFc (気乾単位容積質量 *18.5 • § 1 一般事項 7-9 デッキプレート (単位 mm) • あり 7) かさ上げコンクリート • Fc • LFc (気乾単位容積質量 *18.5 • 高さ • 板厚 • 6-2 混和材 *AE減水剤 • 高性能AE減水剤 • 躯体防水材 • 膨張材 1-1 使用材料は原則としてJIS規格品、又は大臣認定品とする。 2) 合成スラブ用 高さ • 板厚 ◆ 3) 型枠用 高さ ・ 板厚 ・ 1-2 設計図書の優先順位は下記による。 形版 タイプ 基礎,地中梁 一 般 4) 防錆処理 プライマー • 亜鉛メッキ • Z12 • Z27 1) 本特記仕様書 スランプ cm 15 18 4) 杭の構成は設計図による。 7-10 錆止め塗装 (工場塗 * 2回 • 1回、現場タッチアップ程度とする) 2)設計図 水セメント比 % 60%以下 5) 杭頭補強 1) 素地こしらえ * ケレン • ブラスト 3)標準図 (④鉄筋コンクリート構造配筋標準図 ④ 鉄骨工作標準図 単位水量 kg/mi 185以下 スタッド溶接杭外周溶接 2) 錆止め塗料 かご筋 単位セメント量kg/n • 鉄筋鉄骨コンクリート構造標準図 • 高強度せん断補強筋施工仕様書 4-5 場所打鉄筋コンクリート杭、場所打鋼管コンクリート杭 • 行う * 行わない 適用 塩化物イオン量 kg/m³ 0.30以下 • 鉄筋コンクリート壁式標準配筋図 • 木造軸組接合部標準図 標準膜厚 塗 種 別 6-4 試験 (躯体コンクリートの28日圧縮試験は公的機関において行う) 室外 室内 4) 仕様書(② 公共建築協会 *日本建築家協会) • アースドリル工法 • 拡底アースドリル工法 1) 骨材 [● 塩分含有量 ● アルカリシリカ反応性] * 行う • 行わない * * 鉛、クロムフリー錆止め JISK5674 * 1種 • 2種 5)日本建築学会標準仕様書 , JASS5 , JASS6 2) フレッシュコンクリート [② スランプ ③ 空気量] * 行う • 行わない リバース工法 オールケーシング工法 (・ベノト工法 ・ JISK5621 • 1種 • 2種 一般用錆止めペイント 1-3 各工事に際して、施工計画書及び施工図を提出し、工事監理者の承諾を得る。 35 μ m 3) 躯体のせき板取り外し時期決定圧縮試験 BH工法 鉛丹錆止めペイント JISK5622 • 1種 • 2種 1-4 構造関係材料及び各種試験成績書・検査報告書を作成し提出する。 4) コンクリートコア抜き取り圧縮試験 行う * 行わない 2) 杭径,設計耐力,本数表(拡底部は施工径を示す) シアナミド鉛錆止めペイント JISK5625 • 1種 • 2種 第三者機関による検査・試験費用は工事費に (*含む • 含まない) 5) マスコンクリートのひび割れ照査(温度応力解析) 行う * 行わない 杭 径 (拡底部) mm 管厚 mm 長期 kN 短期 kN 終局 kN 本数 備 考 6-5 調合 (補正値は工事費に含む) 3) 溶融亜鉛メッキ 行う * 行わない 1-5 設計図書に示されていない材料、工法等を採用する場合は文書にて工事監理者の承諾を得る。 計画供用期間の級 () は耐久設計基準強度 F d 7-11 溶接部の検査(受入検査) * 行う 行わない 1-6 梁貫通位置、径、及び箇所数は(・意匠図・構造図 *設備図)による。 • 短期 (18) * 標準 (24) • 長期 (30) • 超長期 (36) () 1) 受入検査を行う第三者検査機関は、建築主、設計者、工事整理者又は工事施工者(元請) との直接契約による 1-7 その他 調合管理強度 Fm=Max(Fc, Fd)+S S=3~6 2)第三者検査機関は(社)日本溶接協会による CIW検査事業者認定種別における超音波探傷検査部門の認定を 取得した事業者とし、当該工事の鉄骨製作工場の社内検査を行っていない事業者とする。 材齢28日の調合強度 F は下記の両式を満足するものとする。 § 2 構造計算ルート 3) 受入検査は目視による外観検査と超音波探傷検査とし、社内検査完了後に行う。 F≧0. 85Fm+3σ F≧Fm+1. 73σ 4) 外観検査の合否判定は国土交通省告示1464号による。ただし告示に定めのないものは日本建築学会 6-6 せき板及び支柱の在置期間(普通ポルトランドセメントの場合) 3) 杭先端深さ GL-方 向 「JASS6 鉄骨工事 2007 付則6. 鉄骨精度検査基準」の限界許容差による。 基礎、梁側、柱、壁 梁下 4) 孔壁測定 (2方向) 5) 超音波探傷検査は日本建築学会「鋼構造建築溶接部の超音波探傷検査規準・同解説」により、合否判定は ⊙ ルート1 • ルート2 • ルート3 • コンクリート 15℃以上 3日 17日 7. 2. 1疲労を考慮しない溶接部のうち、引張応力が作用する溶接部の項を適用する。 * 行う (• 全数 • %) • 行わない (⊙ルート1 • ルート2 • ルート3 • の材齢による 5 °C以上 場合 0 °C以上 5日 25日 28日 6) 溶接箇所数の数え方は「JASS6 鉄骨工事 2007」表5.1溶接箇所数の数え方による。 5) 使用材料 コンクリートの仕様は設計図による。特記のない場合JASS5水中コンクリートによる。 7) 受入検査の抜取り方法及び抜取り率は以下による。 2-2 鉄筋の継手及び定着 圧縮試験による場合 0.85 F cまたは12 N/mm² a) 工場溶接の場合 5 N/mm² 構造計算ルート別による主筋等の継手重ね長さと柱に取り付く梁の定着長さ コンクリート Fc (・普通ポルトランドセメント ・ 高炉セメント B種) j.検査ロットは各節、各工区毎に溶接箇所300箇所以内で構成する。 * 建築基準法施行令第73条(政令第73条)による仕様規定 • D 以下 SD295A • D 以上 SD345 6-7 住宅性能表示 • あり * なし ii. 抜取り数は各ロット毎に30箇所をランダムにサンプリングする。 劣化等級 • 等級 2 • 等級 3 日本建築学会 JASS5(2009),鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説 • D 以上 SD390 iii. サンプリングの結果、不合格率が5%以内の場合はロットを合格とし、不合格率が5%を超えた場合 劣化等級2又は3を指定する場合は、鉄筋コンクリート構造配筋標準図(1)2-7かぶり厚さ は更に同一ロットの中から30箇所をサンプリングし、合計60箇所の不合格率が5%以内の場合を 鋼管 (リブ付) • SKK400 • SKK490 が変わる場合があるので注意すること。 合格とする。不合格率が5%を超えた場合は残り全数の検査を行う。 XY両方向共ルート3及び限界耐力計算の場合は、政令第73条の仕様規定によらずJASS5(2009), 4-6 杭打地業共通事項 6-8 Fc60を超える高強度コンクリートは別記特記仕様書による。 b)現場溶接の場合 鉄筋コンクリート造配筋指針・同解説及びRC規準2010とすることができる。 1) [• 杭長決定用先行杭 • 試験掘] • 行う (本) * 行わない 6-9 コンクリートの打込み及び締固めはJASS5 (2009) 7節7.5及び7.6による。 i. 全数検査とする。 2) 載荷試験 • 行う (箇所,長期設計耐力の3倍を確認する) * 行わない § 3 仮設工事, 土工事 6-10 コンクリートの打継ぎ部の処理はJASS5 (2009) 7節7.8による。 8)検査により不合格と判定された溶接部はすべて補修を行い、再検査して合格とならねばならない。 6-11 コンクリートの養生方法はJASS5 (2009) 8節8.1~8.4による。 9) ずれ・食い違いの補修方法は、独立行政法人 建築研究所監修「突き合せ継手の食い違い仕口のずれの検査 3) SL塗布 • 行う * 行わない 3-1 山留め、根切り 補強マニュアル」等を参考にする。 3-2 埋戻し土、盛土、残土処分 § 5 鉄筋工事 § 7 鉄骨工事 7-12 鉄骨製作工場 *〇印グレード以上の認定工場とする。 埋戻し土 * 根切り土の中の良土 • 搬入良土 材種及び使用簡所 国土交通省大臣認定 (グレード) * 根切り土の中の良土 • 搬入良土 盛土 種 類 S H M R U * 場外搬出処分(* 自由 • 指定場所) 鋼 材 名 柱 通し 内ダイア 大梁 ブレース 小梁他 残土処分 • 場内地均し ⊙SD295A D 16 以下 *重ね継手 ・スパイラル ・ 工場溶接 一般構造用圧延鋼材 SS400 • § 4 地業工事 D 19 以上 重ね継手 *溶接継手 ・機械継手(級) § 8 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板・PCa板工事 • SD345 溶接構造用圧延鋼材 • SM400A • SM490A *溶接継手 •機械継手(級) 4-1 基礎及びスラブ下地業 (単位mm) • SN400A • 8-1 コンクリートブロック • SD490 *溶接継手 •機械継手(級) 建築構造用圧延鋼材 • SN400B • SN490B 場 所 捨てコンクリート厚さ B: 割栗石 1) 種類 ◆ A種 • B種 • C種 砕石または割栗石厚さ 溶接金網 重ね継手 ● SN400C • SN490C 2) 厚さ mm • 100 • 120 • 150 • 190 ・高強度せん断 • 1275級 P 重ね継手スパイラル工場溶接 一般構造用角形鋼管 • STKR400 • STKR490 独立,布 *50 •60 •100 *A •B *50 •60 •100 •150 • 785級 K • BCR295 • 1) 使用箇所 • 床 • 屋根 • 外壁 • 内壁 冷間成形角形鋼管 • 685級 UD UR • BCP235 • BCP325 2) 厚さ mm • 75(80) • 100 • 120 • 150 • 175 地中梁 *50 •60 •100 *A •B *50 •60 •100 •150 3) 外壁取り付け構法 熱間成形角形鋼管 • SHC400B • SHC400C • SHC490B • SHC490C 溶接継手 * ガス圧接 • 突き合せ溶接 (D16以下は重ねアーク溶接でも可) 構造スラブ *50 •60 •100 *A •B *50 •60 •100 •150 法 使 用 箇 所 備考 構 5-2 溶接部の検査(第三者機関による) 屋内 *50 •60 •100 *A •B •50 •60 *100 •150 +間スラブ 抜取り検査 一般構造用炭素鋼管 | ◆ STK400 ◆ STK490 | ◆ スライド様法 屋外 • 50 • 60 • 100 *A • B • 50 • 60 * 100 • 150 • 引張り試験 (JISZ3120) - 船構造用軽量形鋼 ◆ SSC400 ◆ 注 (1) アンカーボルト支持用フレームの、あと施工アンカーを打込む部分は100以上とする。 1検査ロットにつき * 3本 • • カバープレート構法 7-2 高力ボルト (2) 端部 a は 1 O O 以上とする。 a a u 超高音波探傷試験 (JISZ3062)熱間押抜き試験 ボルト止め構法 高力ボルトの種類 使用筒所 4-2 設計地耐力(最大値) 長期 100 kN/m 短期 200 kN/m 終局 kN/m 1検査ロットにつき • 30箇所 • トルシア形高力ボルト 不合格となった溶接部は切り取って再溶接を行う。また残り全数に対して超音波探傷試験を行う。 地耐力載荷試験 • 行う (箇所, 長期設計耐力の3倍を確認する) * 行わない • F10T JIS形高力ボルト トルシア形が使用できない部分 外壁取付構法及び厚さmm 1検査ロットは1組の作業班が1日に施工した溶接箇所の数量で200箇所以内 4-3 地盤改良 • 行う * 行わない 溶融亜鉛メッキ高力ボルト • F8T 母材が亜鉛メッキされている部分 5-3 梁貫通補強 使用箇所 備考 無筋コンクリート地業締固め工法 ソイルセメント杭 補強筋は原則として工場製品(評定品)を使用する。 7-3 普通ボルト, アンカーボルト • ロッキング構法 外壁 • セメント系固化材撹袢 • 圧密排水工法 5-4 その他 1) 材質 **③** SS400 • SS490(M 以上) **⊙** 普通ボルトは溶融亜鉛メッキボルトとする。 • スライド構法 [• 載荷試験 • 一軸圧縮試験] • 行う (箇所) * 行わない • ABR400 • ABR490 • ABM400 • ABM490(ABMはM24以上) 基礎梁、基礎小梁の継手及び定着は原則として • ①一般 • ②地反力を受ける とする。 8-4 PCa板 [• 六価クロム溶出試験] • 行う * 行わない 2) 大臣認定柱脚 (メーカー仕様による) • 使用する * 使用しない 鉄筋の組立は適切な位置にスペーサーを使用し、組立後は形状保持のための養生を行う。 1) 床及び屋根 4-4 既製コンクリート杭、鋼管杭、その他特殊杭 • 行う * 行わない コンクリートを2回打する部材は、初回の打設後に鉄筋の清掃を行う。 ● PCa板単独 厚さmm 1) 杭種 長 さ (mm) 使 用 箇 所 コンクリート打設前に工事監理者の検査を受け不備な箇所は修正を行う。 合成板 • PHC杭 • A種 • B種 • C種 • • 80 • 100 • 120 • 150 16 φ PCa板厚さmm 現場打厚さ mm 合計厚さ mm 備 • S T 杭 • A 種 • B 種 • C 種 • • 80 • 100 • 120 • 150 § 6 コンクリートエ事 • S C杭 tmm • • • • 22 φ • 100 • 120 • 150 • 6-1 設計基準強度 (N/mm²) • PRC杭 • I種 • II種 • II種 • IV種 7-5 溶接材料 1) セメント * 普通ポルトランドセメントJISR5210 • 高炉セメントB種 羽根付き鋼管杭 ◆ SKK490 STK490 厚さ mm ・ 2) 外壁 1) アーク溶接に使用する溶接棒、ワイヤ及びフラックスは母材の種類、寸法、及び溶接条件に相応 低熱ポルトランドセメントJISR5210 2) 工法 したものを選定する。 2) 粗骨材 ・ 砂利 * 砕石 ・ 高炉スラグ骨材 ・ 人工軽量骨材 ・ 再生骨材 打撃工法油圧ハンマーディーゼルハンマー 2) ガスシールドアーク溶接に使用するシールドガスは溶接に相応したものとする。 最大径 (mm) * 20 • 25 • 40 埋込み工法プレボーリングセメントミルク注入工法 7-6 スカラップ形状 * スカラップ工法 • ノンスカラップ工法 3) 躯体 プレボーリング拡大根固め工法(認定工法) 杭周固定液 * あり • なし • Fc18 (•) Fc21 • Fc24 • Fc27 • Fc30 • Fc フランジ • 高力ポルト • 現場溶接 * 高力ポルト • 現場溶接 中掘拡大根固め工法(認定工法) ● 軽量コンクリート (* 1種 ● 2種 気乾単位容積質量 * 18.5 ●) 先端羽根付き鋼管杭回転埋設工法 • LFc18 • LFc21 • LFc24 • LFc27 • LFc30 • LFc ウェブ • 高力ボルト • 現場溶接 * 高力ボルト • 現場溶接 クラフト設計 CRAFT DESIGN 雨よけ施設工事 構造特記仕様書 構造 1級建築士 大臣登録 第 180992号 尾 田 安 広

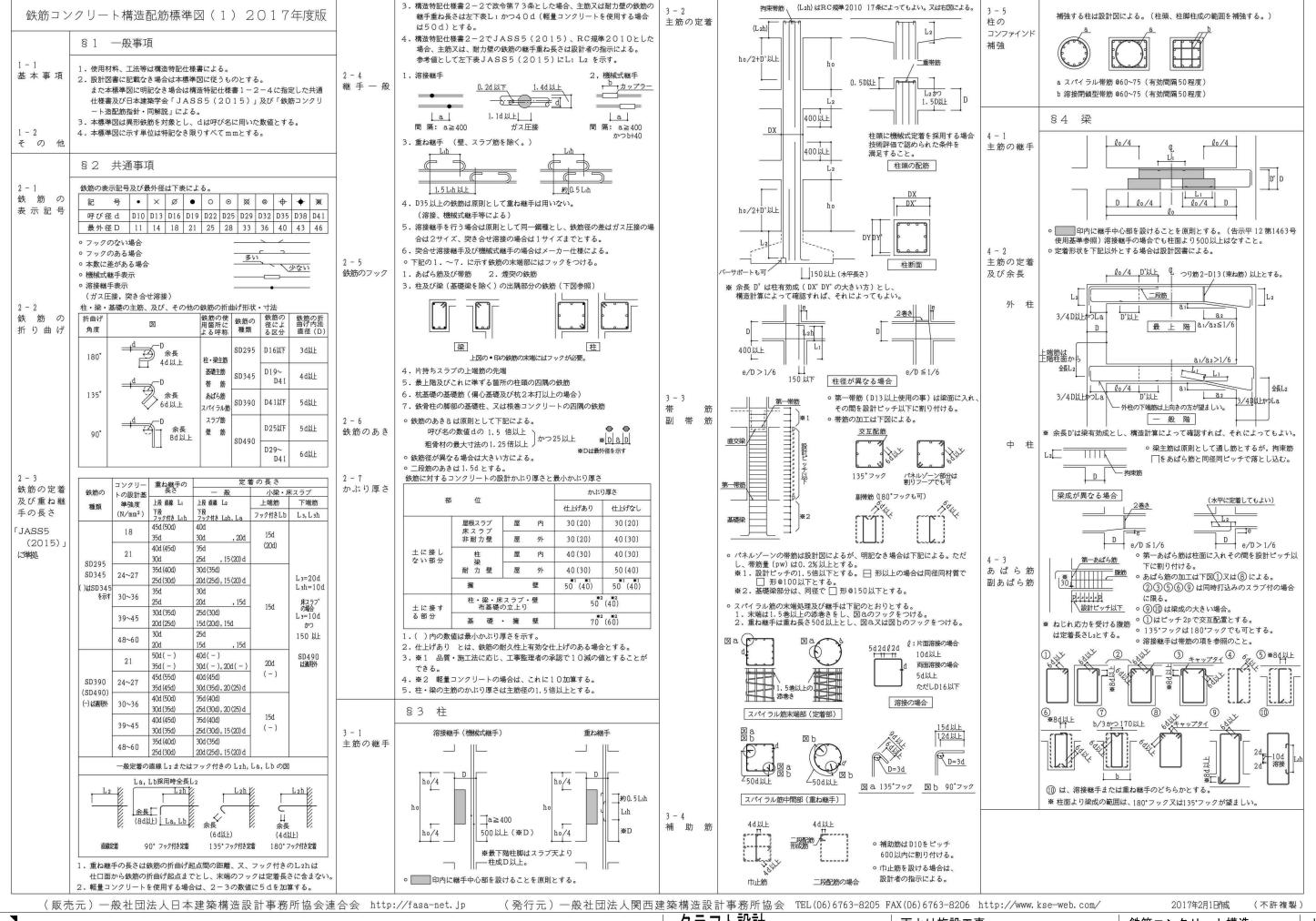
1 級建築士事務所 高知県知事登録 第 884 号

PROJECT-NO. A-095

13-01

SCALE

DATE 10 / 2021

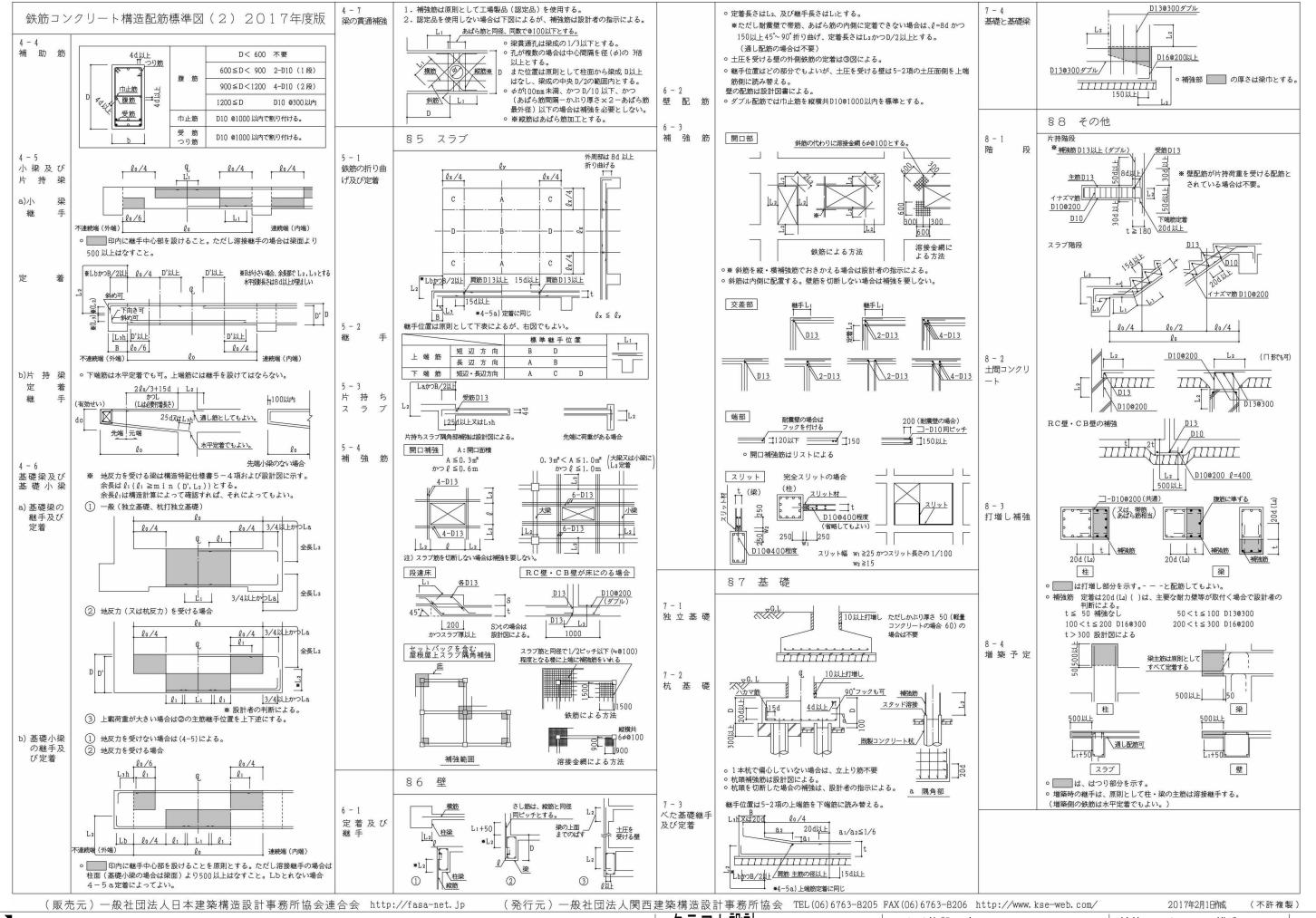


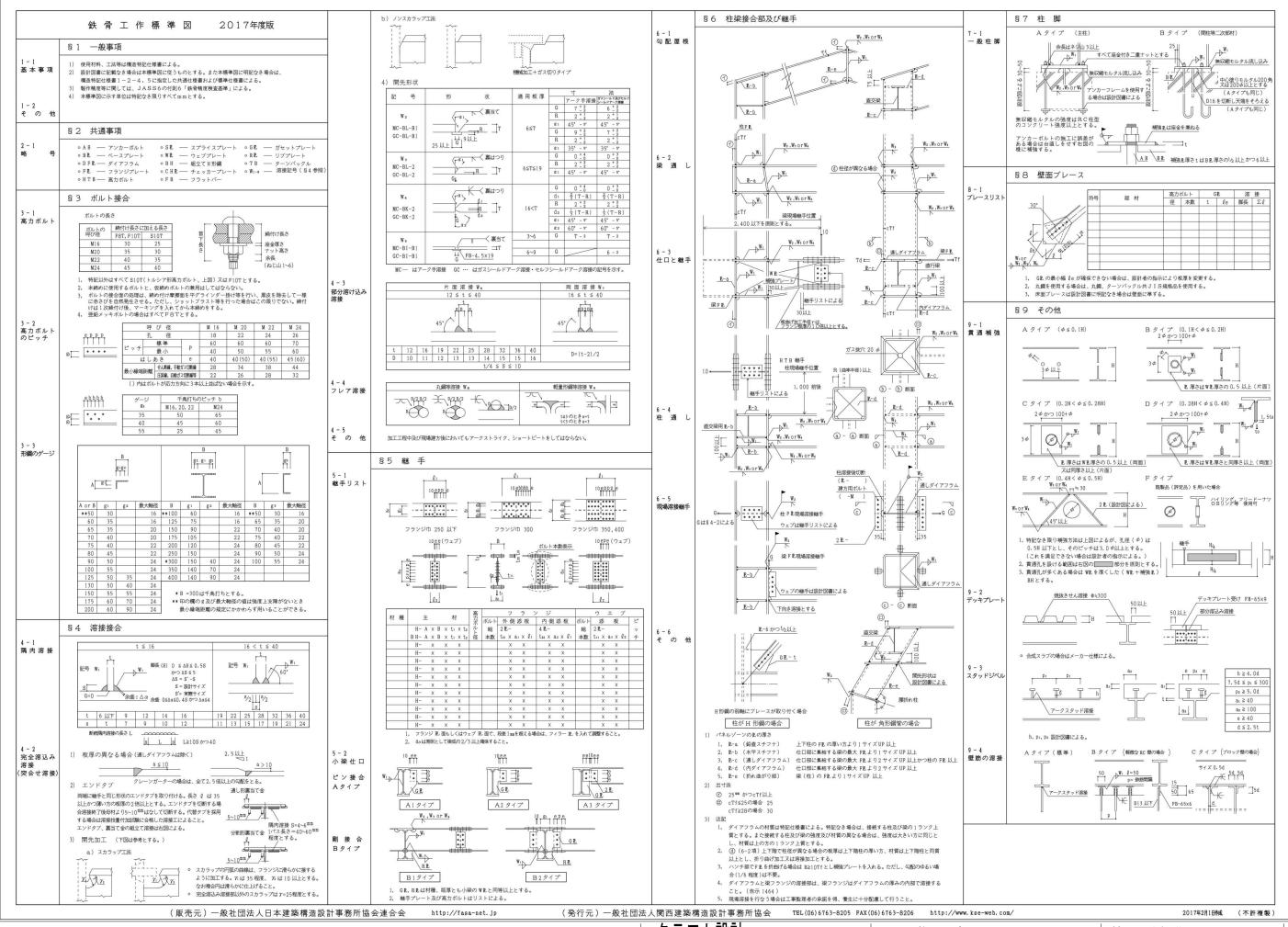
雨よけ施設工事

DATE 10 / 2021

PROJECT-NO. A-095

構造______13-02





 クラフト設計 CRAFT DESIGN
 雨よけ施設工事

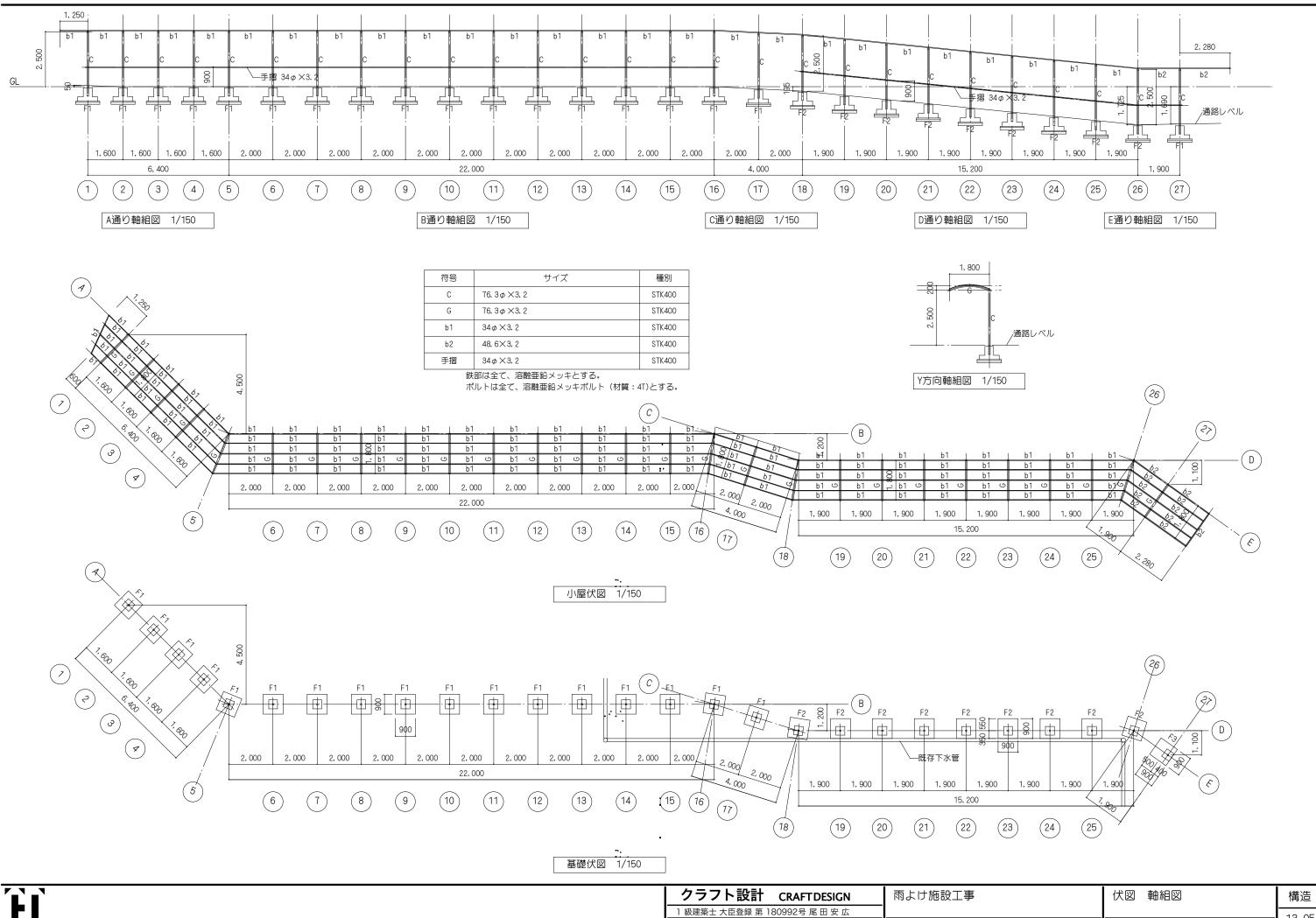
 1 級建築士 大臣登録 第 180992号 尾 田 安 広
 財子 大臣登録 第 180992号 尾 田 安 広

 1 級建築士事務所 高知県知事登録 第 884 号
 PROJECT-NO. A-095
 DATE 10 / 2021

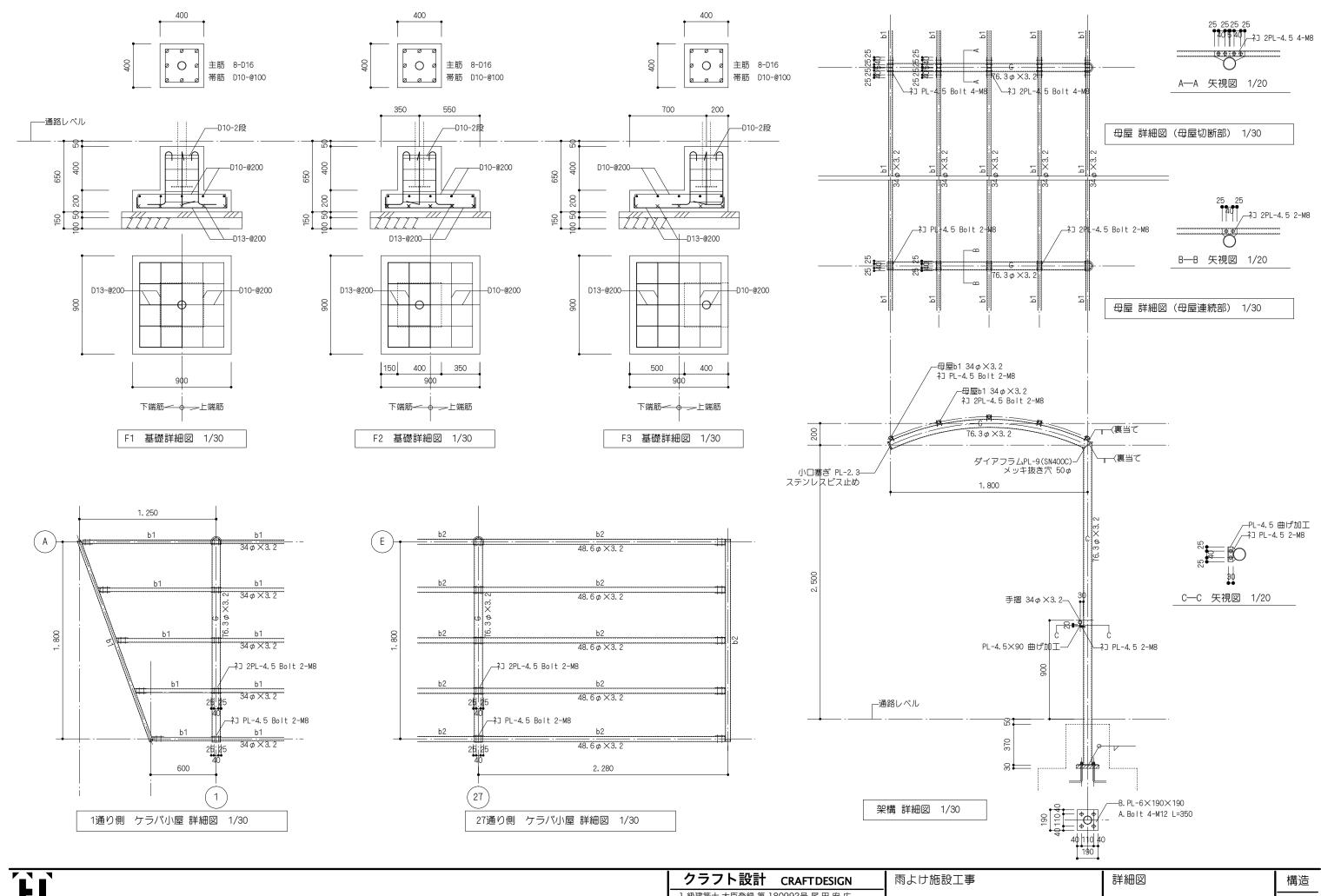
 SCALE

構造

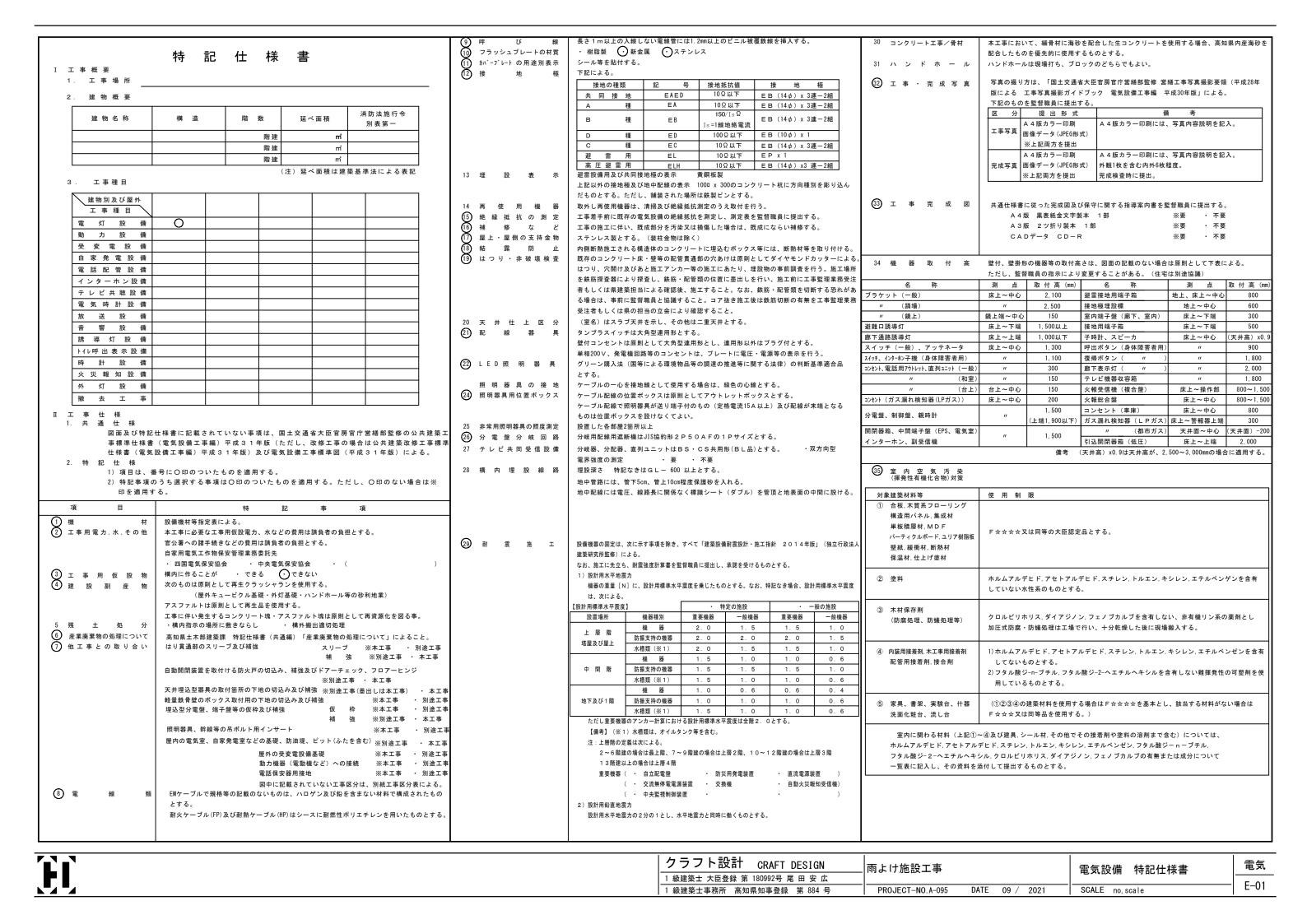
13-04



13-05 1級建築士事務所 高知県知事登録 第884号 PROJECT-NO. A-095 DATE 09 / 2021 SCALE 1: 150



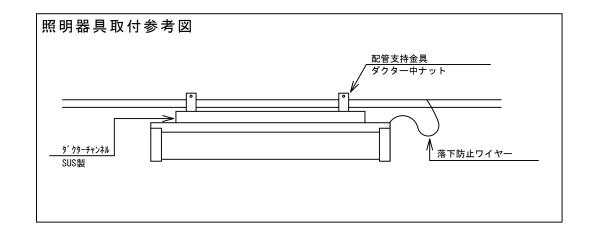
1級建築士 大臣登録 第 180992号 尾田 安 広 13-06 1級建築士事務所 高知県知事登録 第884号 PROJECT-NO. A-095 DATE 09 / 2021 SCALE 1: 30, 20

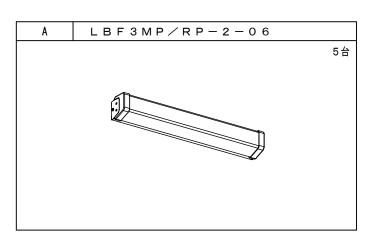


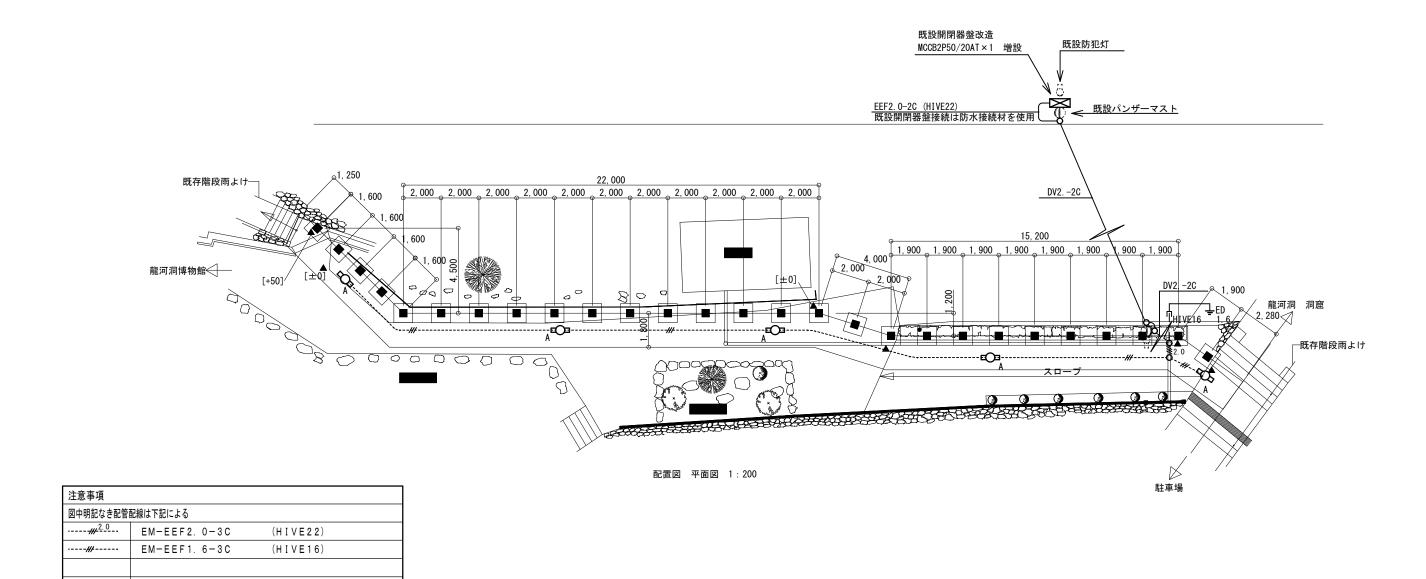
機材名	指定品	機	材	名	指	定品	機	材	名	メーカー名	機	才 名	メーカー名	機	材	名	メーカー名
電線管類・同付属品 電 線 類 等	J I Sマーク表示品 国土交通省大臣官房官庁 営繕部監修の公共工事標準 仕様書(電気設備工事編)						LED照明器具			(株) 因幡電機製作所岩 崎 電 気 (株) (株) 遠藤照明 大光電機(株) 東芝ライテック(株) パナソニック(株) 三菱電機照明(株)	蓄電池 へ*ント形据置鉛蓄制御弁式据置鉛蓄 制御弁式据置鉛 据置ニッケル・カドミ ※3 据置ニッケル・カト	蓄電池	(株) GSユアサ 日立化成(株) ※3 古河電池(株)				
耐火・耐熱ケーブル	耐火・耐熱電線認定機関 の認定または評価された 旨の表示をしたもの						照明制御装置	:		東芝ライテック(株) パナソニック (株) 三菱電機照明(株)			TOA(株) パナソニック(株) (株)日立国際電気 三菱電機(株)				
記線器具類	JISマーク表示品						可変速電動機	用インバー	ター装置	(株) 日立産機システム 富士電機(株) 三 菱 電 機 (株)							
記線用遮断機 JIS C 8201-2-1 に適合するもの 漏電遮断機	JISマーク表示品						高圧交流遮断	烨 (吉炉)		(株) 安川電機 東芝 インフラシステムズ(株)	盤類(公共建築工事 分電盤・制御盤 キューt* クル式配電射		(株) イトウテック 共 栄 電 機 工 業 (株) 光 電 設 (株) 上記の他、令和2年版「建				
JIS C 8201-2-2 に適合するもの 電磁接触器 JIS C 8201-1, JIS C 8201-4-1 に 適合するもの	JISマーク表示品						同任人心题的	108 (吳王)		日 新 電 機 (株) (株)日立産機システム 富士電機 (株) 富士電機機器制御(株) 三 菱 電 機 (株)			葉材料・設備機材等品質性 能評価事業 設備機材等評価名簿」に掲載されたもの				
低圧進相コンデンサ JIS C 4901 に適合するもの	JISマーク表示品						高圧限流ヒュ	ーズ		(株)明電舎 (株)宇都宮電機製作所 エナジーサポート(株) 東芝イソフラシステムズ(株) (株)日立産機システム	太陽光発電装置		(株) 三社電機製作所 山洋電気(株) (株) GSユアサ 東芝インフラシステムズ(株) パナソニック(株) 富士電機(株)				
指示電気計器 JISC1102 (指示電気計器)	JISマーク表示品						高圧負荷開閉	哭		富士電機機器制御(株) 三菱電機(株) エナジーサポート(株)	_		三菱電機(株)				
非常用照明器具	(社)日本照明器具工業会のJIL適合マークが貼付されたもの							THE		大垣電機 (株) (株) 戸上電機製作所 (株) 戸上電機製作所 日本高圧電気(株) (株) 日立産機システム	交流無停電電源装	물 (IIPS)	サンケン電気(株)				
秀導灯器具	誘導灯認定委員会の認定 証票が貼付されたもの									富士電機機器制御(株)三菱電機(株)		_ , ,	(株) 三社電機製作所 山洋電気 (株) (株) GSユアサ 東芝インフラシステムズ(株)				
自家発電装置 付属する配電盤をふくむ	日本内燃力発電設備協会の認定証票が貼付されたもの						高圧進相コン	デンサ		(株)指月電機製作所 東芝インフラシステムズ(株)			日立化成(株) 富士電機(株) 古 河 電 池 (株) 三菱電機(株) (株)明電舎				
防災電源用直流電源装置	蓄電池設備認定委員会の 認定証票が貼付されたもの						※1 モ	ールドコン	デンサに限る	ニ チ コ ン (株)日 新 電 機 (株)三 菱 電 機 (株)利 昌 工 業 (株) ※1							
自動閉鎖装置	連動機構・装置等自主評定 委員会の自主評定マークが 貼付されたもの						高圧用変圧器			愛知電機 (株) 四 変 テ ッ ク (株) (株) ダ イ ヘ ン	_						
r 常放送装置の蓄電池	JEA蓄電池設備認定委員会の認定証票が貼付されたもの									タカオカ化成工業 (株)※ 2 (株)東 光 高 岳 東芝インフラシステムズ (株) 日 新 電 機 (株) (株)日立産機システム							
非常警報装置(非常ベル)	日本消防検定協会の認定証票が貼付されたもの						※ 2	モールドヨ	で圧器に限る	富士電機(株) 三 菱 電 機 (株) (株)明 電 舎							
3 動 火 災 報 知 装 置	日本消防検定協会の検定合格証票が貼付されたもの																
構内交換装置	(財) 電気通信端末機器 審査協会の認定品																



クラフト設計 CRAFT DESIGN	 雨よけ施設工事		│ │ 電気設備 機材指定表
1 級建築士 大臣登録 第 180992号 尾 田 安 広			
1 級建築士事務所 高知県知事登録 第 884 号	PROJECT-NO.A-095	DATE 09 / 2021	SCALE no, scale









クラフト設計 CRAFT DESIGN	 雨よけ施設工事	 電気設備 電灯 平面図	電気
級建築士 大臣登録 第 180992号 尾 田 安 広			
級建築士事務所 高知県知事登録 第 884 号	PROJECT-NO.A-095 DATE 09 / 2021	SCALE 1 : 200	E-0
<u> </u>	<u> </u>		